



2020年5月11日

各位

上場会社名 瀧上工業株式会社  
 代表者 代表取締役社長 瀧上晶義  
 (コード番号 5918)  
 問合せ先責任者 執行役員管理本部長 岩田 亮  
 (TEL 0569-89-2101)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2019年11月14日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

2020年3月期通期連結業績予想数値の修正(2019年4月1日～2020年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	15,300	△200	0	△50	△22.91
今回修正予想(B)	16,310	120	410	100	45.82
増減額(B-A)	1,010	320	410	150	
増減率(%)	6.6	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (2019年3月期)	15,489	284	628	446	204.68

2020年3月期通期個別業績予想数値の修正(2019年4月1日～2020年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	11,500	△100	△80	△36.66
今回修正予想(B)	12,280	280	70	32.07
増減額(B-A)	780	380	150	
増減率(%)	6.8	—	—	
(ご参考)前期実績 (2019年3月期)	11,744	746	616	282.44

修正の理由

(個別)

通期の売上高につきましては、北陸新幹線関連や高速道路橋などの設計変更の上積みにより、780百万円(6.8%)ほど前回発表予想を上回る予定であります。

また、損益につきましては、工事採算の悪化案件もありましたが、上記の売上高の増加に伴い、経常利益は380百万円の改善を見込んでおります。なお、当期純利益につきましては、繰延税金資産の取崩しをしたことから、150百万円の改善にとどまる見込みであります。

上記の要因により、経常利益及び当期純利益は、前回発表予想を上回る予定であります。

(連結)

通期の連結業績につきましては、個別の業績修正による影響により、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益は前回発表予想を上回る予定であります。

(注)上記の業績見通しは、当社が現時点で合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は見通しと異なる可能性があります。

以上